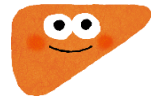


出張肝臓病教室の開催報告



広島市南区社会福祉協議会が管轄する地域の「ふれあい・いきいきサロン」で、出張肝臓病教室を開催しました。

開催日時 2023年2月13日(月) 13:30-14:30

参加者：13名

テーマ「怖いのはコロナウイルスだけじゃない！知ってほしい肝炎ウイルスのお話」

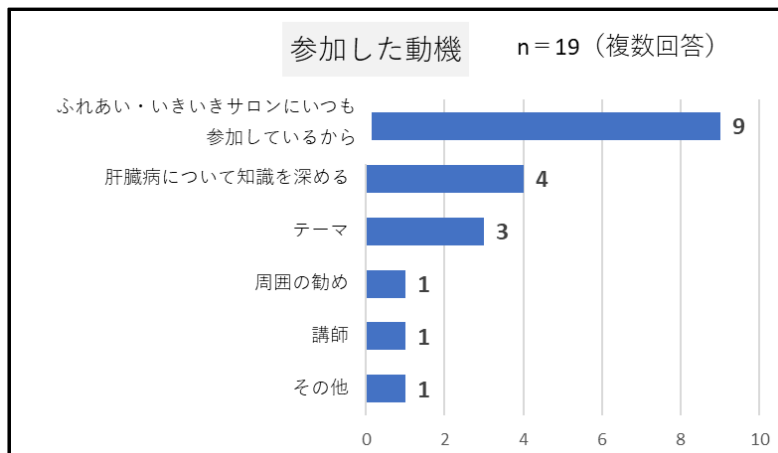
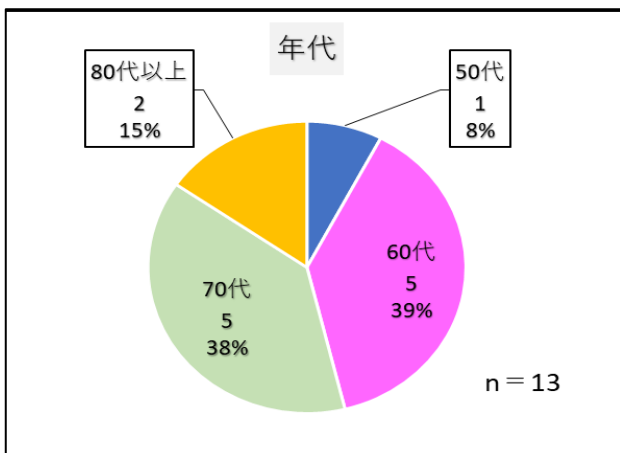
講師：増田 幸子 看護師（広島大学病院肝疾患相談室 ひろしま肝疾患コーディネーター）

肝炎ウイルスの種類や感染経路、肝臓と肝炎ウイルスの関係等を踏まえ、自身の感染予防、早期発見、重症化予防の必要性について講演しました。質疑応答では、多くの質問が寄せられ、活気のある肝臓病教室となりました。3年振りに対面による肝臓病教室の開催は、手ごたえを感じる内容でした。また、参加者のご家族へ本日の内容をお話する際に役立てて欲しい資料として、講義資料の他にクリアファイル、啓発ポスター、当室の肝臓病教室の案内、県が作成した啓発用パンフレットを配布しました。

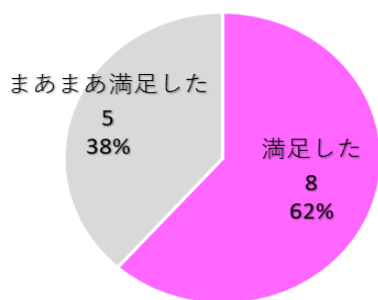
【配布資料】



アンケート結果 （回答者：13名）



満足度

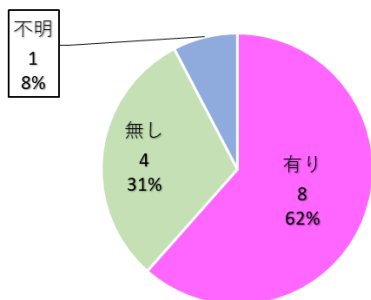


n = 13

満足度の理由

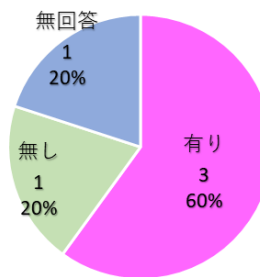
- B型C型肝炎の言葉を聞いた事はあるが、具体的な感染経路や肝臓病については知らず学ぶことができた
- 知っているようで知らなかったことがはっきり分かってよかった
- 身近な家族をC型肝炎で亡くした経験があるから、興味はあった
- まだ理解できていないことが多いです
- 少し講義時間が足りない。まだ肝炎について知りたいことがある

肝炎ウイルス検査の経験



n = 13

経験無しもしくは不明者の受検意欲



n = 5

まとめ

参加者については、60代、70代が8割近くを占めていました。参加動機については、「サロンにいつも参加しているから」が一番多く、次いで、「肝臓病について知識を深めたい」というものでした。満足度については、全員が「満足した」「まあまあ満足した」と好評をいただきました。しかし、自由記載として、肝炎について疑問が残り、もっと長く講義時間を設けてほしいというご希望も寄せられました。

また、肝炎検査の受検経験については、8名が経験有りでした。一方、検査経験の無い人は4名、不明の人が1名でした。そのうち、出張肝臓病教室に参加後、受検意欲のある人が3名、無回答及び希望なしの人は2名でした。そして、講義内容の感想として、「今日みたいな出前講座があれば参加します」というご意見も寄せられました。

一般市民の方へ、肝炎ウイルスについて正しい知識を普及し受検・受診・受療に繋ぐことや差別偏見を解消するため、今後も、啓発活動を企画中です。

皆様、アンケートにご回答いただきありがとうございました。
今後の運営に反映させていただきます。